

# 関東大学サッカーサポーターズクラブ

## サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円  
新規：3,000円

- 特典① 会員限定 HP の閲覧  
・24大学の履修申込、動画インタビューなど
- 特典② 会報誌のお届け  
・各大学特長の掲載など
- 特典③ プログラムの割引



## シーズンパス会員

年会費 5,000円

- 特典① (一財) 関東大学サッカー連盟主催の大会が無料で見学可能  
・関東大学サッカーリーグ戦、アマノバイタル杯  
・インディペンデンスリーグ(関東)
- 特典② プログラムの割引



## 同時入会だとさらにお得!!

年会費 継続：7,000円  
新規：7,500円

- ※新規会員の方はJICAカード発行料 500円を含みます。
- サポーターズクラブ会員とシーズンパス会員を同時に入会して頂きますと…
- 年会費が500円お得!



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式 HP 内右上にあるサポーターズクラブ欄 (<http://www.jufa-kanto.jp/regist.php>) をご覧ください。



試合情報や選手のインタビュー、HPの更新情報を Tweet します。皆様のフォローお待ちしております!



関東大学サッカーサポーターズクラブ

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス 7 階 (一財) 関東大学サッカー連盟内

Tel: 03-3830-1850/Fax: 03-3830-1851/Mail: kuss@jufa.jp 緊急の連絡でない限り、メールでお問い合わせください。

## ユニフォーム型ストラップ

各大学のユニフォーム型ストラップをゲートにて500円(税込)で販売しております!

大学サッカー公式応援グッズ♥

ゲートではその他、本大会公式プログラム昨年度の全日本大学選手権プログラムなど販売しています♪

ぜひゲートにてお買い求めください!

## 集中応援情報

【第7節】

\* 関東学院大学  
5月5日(火・祝) 11:30 Kick Off  
vs 日本大学  
◎ 横浜質リーフスタジアム

皆様のご来場  
お待ちしております♪

\* 筑波大学  
5月6日(水・休) 13:50 Kick Off  
vs 拓殖大学  
◎ 筑波大 G



# サッカー部はジールで決める!



## J R 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦



# if OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division 2 2015-No.6

発行: (一財) 関東大学サッカー連盟 協力: 五味亜矢子、関東大学サッカーサポーターズクラブ

## 開幕から負けなしの日体大と関学大! 好調キープなるか

JR 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦は第 5 節を終え、前期リーグを折り返した。

ここまで無敗の関学大は朝鮮大と対戦。38分に関学大が PK を獲得すると、これを木村(4年)が落ち着いて決め、そのまま逃げ切った。東国大と東学大の試合は、開始 5 分で FK から東学大が先制。67 分に脇本(4年)が追加点を決めて 2-0 で試合終了となった。未だ勝ち点のない産能大と青学大との一戦は、前半終了間際のオウンゴールでリードを奪った青学大が、86 分にも追加点を決めて 2-0 で連勝。同じく勝ち点のない東海大は拓大と対戦。2 点を先取した拓大だったが、70 分に東海大・溝口(3年)にゴールを許すと終了 3 分前にオウンゴールで失点し、痛恨の引分けとなった。

首位の日体大の対戦相手は筑波大。両校堅い守備で相手をうかがうが、日体大は 52 分に高井(3年)が筑波大のゴールネットを揺らすと、そのまま逃げ切り開幕から連勝を 5 に伸ばした。

総得点数トップの東洋大は、日大相手にまたもや大量得点。開始ま

得点ランキング		アシストランキング	
遊馬 将也(東洋大)	7 点	仙頭 啓矢(東洋大)	5 アシスト
高井 和馬(日体大)	5 点	木村 魁人(関学大)	5 アシスト
仙頭 啓矢(東洋大)	5 点	藤田 優人(拓大)	3 アシスト
以下 4 得点 4 名		金 秀勇(筑波大)	3 アシスト
		以下 2 アシスト 8 名	

ずか 3 分で池田(4年)がゴールを奪うと、主将の遊馬(4年)が 13 分、55 分と立て続けに得点。さらに途中出場の勝野(1年)がガム押しの 4 点目で東洋大に圧勝した。

第 5 節では開幕から連勝中の日体大と関学大がそろって勝数を伸ばす展開に。これから始まる連戦の中で、3 位以下のチームがどこまで追い上げることができるか、要注目だ。

## JR 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦 2 部 星取表

[2 部第 5 節終了時]

チーム名	日体	関学	東洋	筑波	東学	青学	東国	日本	拓大	朝鮮	東海	産能	勝点	試合数	勝数	分数	負数	得点	失点	得失点差	順位
日本体育大学				100		301	300		201			401	15	5	0	0	13	3	10	1	
関東学院大学					504	502				100	301	201	15	5	0	0	16	8	8	2	
東洋大学					111			400	201		701	401	13	5	4	1	0	18	4	14	3
筑波大学	001					001				402	201	501	9	5	3	0	2	11	6	5	4
東京学芸大学		405	111	100			200	001					7	5	2	1	2	8	7	1	5
青山学院大学	103	205						401		313		200	7	5	2	1	2	12	12	0	6
東京国際大学	003				002			100		010	300		7	5	2	1	2	4	5	-1	7
日本大学			004		100	104	001		111				4	5	1	1	3	3	10	-7	8
拓殖大学	102		102					111		313	212		3	5	0	3	2	8	10	-2	9
朝鮮大学校		001		204		313	010		313				3	5	0	3	2	8	11	-3	10
東海大学		103	107	102			003		212				1	5	0	1	4	5	17	-12	11
産能学院大学		104	102	104	105		002						0	5	0	0	5	4	17	-13	12

体育会学生のための  
リクナビ就職エージェンツ

# 成功も失敗も、自分が決める。

部活と就活にエールを送る! 体育会学生のための「リクナビ就職エージェンツ」

リクナビ 体育会

## 青山学院大学 VS 東海大学

6月2日(土)  
11:30  
保土ヶ倉

連勝で6位に浮上した青学大。前節は産能大と対戦し、2-0で勝利したが、シュート数6-12の数字が示すように内容的には辛勝。「落ち着かない時間もあった中、GK山田(修平・4年)が最後尾で踏ん張ってくれた」と福永泰監督が話したように、決定的なピンチを防ぐとともにチームのリズムをつかった。守備の意識を継続しつつ、いかに攻撃の回数や精度を上げていけるか。

対する東海大は前節、拓大と2-2で引き分け、今季初の勝点1をゲットした。しかし、後半に入って相手に2人の退場者が出ただけに、勝利に結び付けたかたの悔しさもあるだろう。それにはやはり、攻め込まれた前半、そして後半とも序盤に許した失点が後を引いた。徐々に内容は上向きだが、耐える時間、攻める時間のメリハリをつけて先手を許さない試合運びをしたい。

3回警告: なし  
出場停止: なし  
昨年度の対戦: なし

### 澤井政樹 (青学大・DF・4年)

ゴールを決める時に決められず、ボール保有率も低かったけれど、後半はGKの山田(修平)選手のおかげで勝つことができた。集中応援なので結果と内容ともに素晴らしいものを見せたい。



### 滝日晃大 (東海大・MF・3年)

2人退場したので、勝ち切れなくて悔しい。(得点は)ロングスローのこぼれ球に突っ込むだけだったので、来るなと思って行った。集中応援で、たくさんの方が来てくれると思うので、次こそ勝てるように準備したい。



## 関東学院大学 VS 拓殖大学

6月2日(土)  
11:30  
保土ヶ倉

5連勝で同じく全勝の日体大を追う関学大。4試合で15得点を叩き出してきたが、前節は朝鮮大に苦しめられ、PKで奪った虎の子の1点を守り切った辛勝だった。「内容的に満足している試合はない」と石村大監督が話すように、大勝した試合も勝点どころで点を取れたことで流れをつかんできたもの。無失点での勝利という意味で評価に値する試合だったが、内容的にはさらなる上を目指す。

一方の拓大はまた勝利がなく、前節は東海大と対戦して2点をリードしてきたもの、終盤に追い付かれ、またも勝点1止まりとなった。前半は良いリズムで攻めて優勢に進めたが、58分と70分に出退場者を出して形勢は一変。自陣に引かざるを得ず耐えていたが、87分にGKの手をかすめたボールがオウンゴールとなった。退場者が多いことは課題。万全の体制で全勝チームに挑みたい。

3回警告: なし  
出場停止: 池田直樹、森川稜(拓大)  
昨年度の対戦: 関学大2-0 拓大/関学大1-0 拓大

### 木村颯人 (関学大・DF・4年)

苦しい試合になるのはわかってた。1点とった後、追加点を取れず、相手のやりたいサッカーをやらせてしまっ。5連勝は意識してないが、数字だけ見れば良いシーズンへの入り方できていると思う。先を見ずぎず、一試合一試合全員で勝ちにこだわって、勝ち点をこぼさないように戦いたい。



### 緒田優人 (拓殖大・MF・3年)

今日は2-0で勝っていたが、後半、(退場者が出て)初めて9人でサッカーをしてきつ時間帯が多かった。次の相手の関学大は連勝しているが、勝てない相手ではないので、やることを変えずに頑張っていくきたい。



## 日本体育大学 VS 東京学芸大学

6月2日(土)  
11:30  
東陣大G

首位を走る日体大。前節は筑波大と対戦し、1-0で連勝を5に伸ばした。拮抗した好ゲームは、中2日の筑波大に対し体力的なアドバンテージを生かして徐々に主導権を握り、52分DF高井和馬(3年)が貴重な得点を決めた。「後半もじっくり動いてチャンスメイクしないといけない」と、守りに入った後半に鈴木政一監督は注文をつけたが、失点3は最少で好調を維持している。

対する東学大は前節、東国大を2-0で下して今季2勝目。開幕戦以来の無失点で勝利につながった。シュート数は5本と少なかつたものの、この日はDF藤本晃成(4年)が攻守にわたって活躍。セットプレーから1得点1アシストと得点に絡んだ。守備の面では、前線からの全員のハードワークが東国大に攻撃のきっかけを与えなかった。日体大に対し、この守備がどこまで通じるか。

3回警告: 増谷幸祐(日体大)  
出場停止: なし  
昨年度の対戦: 日体大1-0 東学大/日体大0-2 東学大

### 高井和馬 (日体大・MF・3年)

前半から自分たちのサッカーが出ていた。後半15分以内で1点取ろうという強いぞり得点ででき、最後まで守りきって1-0で勝ちきれ5連勝できて良かった。左サイドで貴さん(10藤井貴之)からボールを受けて、自分の得意形でゴール出来た。下は見なくて上を目指しているの、いいサッカーをして6連勝を目指す。



### 藤本晃成 (東学大・DF・4年)

早い時間帯で点を取ることが大きかった。良い時間帯に点を取れたと思う。内容的には相手に支配され、納得のものではなかった。なので、次は頑張りたい。2連敗の後に勝つたので、この勢いで3連戦をものにしたい。



## 東洋大学 VS 朝鮮大学校

6月2日(土)  
13:50  
東陣大G

無敵で3位につけている東洋大。前節は日大に4-0で快勝し、ここ3試合で実に15得点を叩き出している。日大戦では試合開始早々の3分にCKから先制すると、13分にも追加点。終盤、ペースを握ってゲームを進めた。攻撃に厚みがあり、相手に跳ね返されても二次攻撃・三次攻撃が得点に結びついている。一方、今季初の無失点だったことも収穫。上位2チームより先に負けられない。

一方の朝鮮大は前節、関学大に1-0と惜しい敗戦を喫した。38分に与えたPKで先制点を許し、特に後半はFW韓勇太(1年)を起点に攻め込んだものの、得点に至らず。「東洋のような攻撃がもう少し早くからできていたら…」と金載東監督は嘆いた。好調だった攻撃陣が2試合連続無得点とやや元気をなくしているが、上位チームに対し、改めて思い切りの良い戦いを見せたい。

3回警告: なし  
出場停止: なし  
昨年度の対戦: なし

### 池田登樹 (東洋大・DF・4年)

まず、無失点で終われたことが大きい。チーム的にも個人的にも4-0で、自分も点を取ったので良かった。常に90分間点を取ることを考えていたので、決められては行かない。来週も勝てるように頑張っていくたい。



### 韓浩康 (朝鮮大・DF・4年)

勝てなかったのが悔しい。5節戦ってきて3分2敗。まだ勝もしていない。今日は惜しい試合で、自信にはなつたがまだみんな満足してはいない。もう少しできたのではないかなと思う。GW3連戦で3連勝して、勝ち手を稼ぎたい。



## 東京国際大学 VS 産業能率大学

6月2日(土)  
11:30  
直島大G

前節東学大に0-2で敗れ、2連勝のあと3試合勝利から遠ざかっている東国大。ここ3試合は連続無得点と、攻撃面の不振が目立っている。東学大には、立ち上がりの5分で先制されたこともあるが、相手の前線からのプレスが厳しく、思うようにボールを運ばせてもらえなかった。被シュート数は少なく失点はセットプレーからだった。攻撃で主導権を握りたいところだ。

対する産能大は、なかなか勝点を奪えない。前節の青学大戦は、相手の倍のシュートを放ちながら2-0で敗れた。「自分たちがこうしたい」という意志は見えないのに、1点も取れないというのが今の力(加藤望監督)。押し込んだ時間は長かったものの、相手GKの好守もあって決定的チャンスは阻まれた。内容的には勝利まであと一歩。今節も自分たちに自分たちの時間帯を長くできるかが鍵。

3回警告: なし  
出場停止: なし  
昨年度の対戦: なし

### 中島大智 (東国大・DF・1年)

初めてのスタメンで無失点に抑えたかったが、ミスやちょっとした気の緩みで2失点してしまった。勝てなかったのが残念。ここ3試合勝ってないの、次節ではしっかり全員で勝って勝ち点3を奪いたい。



### 越智大和 (産能大・FW・2年)

チームとしても個人としてもシュートチャンスを決めることができなかったことが、今日の一番の要因。自分がしっかりと決められるようにならないといけないと感じた。練習から、チーム一丸となってコツコツとやっていくしかないと思う。次節から巻き返したい。



## 筑波大学 VS 日本大学

6月2日(土)  
13:50  
鹿島大G

筑波大は前節、全勝の日体大と対戦し、0-1で惜敗。延期となつた試合から中2日という厳しい条件があり、スタメンを変更して臨んだが、「もっとコンビネーションを使って前に運べた」と思ったが、いつものようなプレーができず残念(小井戸正亮監督)。シュートは2本にとどまり、52分に個人技で決勝点を許した。攻撃の鋭いからミスが課題だ。

対する日大は前節、東洋大に0-4の完敗を喫した。2試合連続4失点では、なかなか勝機は見出せない。東洋大には試合開始早々から主導権を握られ、いきなり3分、13分と失点を重ねてしまった。相手の厚みのある攻撃に、守備は終始、後手にまわってしまった格好。後半も修正できないまま、反撃は前半後半合わせてシュート3本に終わった。攻撃力のある相手に対し、守備面の修正が急務だ。

3回警告: 柗真行(日大)  
出場停止: なし  
昨年度の対戦: なし

### 鈴木大誠(筑波大・DF・1年)

チームとして個人としてもシュートチャンスを決めることができなかったことが、今日の一番の要因。自分がしっかりと決められるようにならないといけないと感じた。練習から、チーム一丸となってコツコツとやっていくしかないと思う。次節から巻き返したい。



### 國橋智史(日大・MF・4年)

早い時間帯に失点をしてしまった。そこでゲームプランが崩れて、立て直せないまま4失点をしてしまった。2連敗しているの、ここで切り替えてしっかり勝てるようにしたい。

